

## アカウミガメの産卵を発見しました (H23. 6. 10)

今年もアカウミガメが産卵の為に、高知海岸に上陸する季節となりました。  
高知市春野町の海岸で、6月10日に産卵があり、高知市立春野東小学校の4年生のみなさんが、海岸清掃と、採卵の様子を見学しました。

▼採卵の前後に、4年生のみなさんで海岸清掃を行いました。



▼袋いっぱいにごみを集めてくれています。持てるかなあ？



▼ たくさんのゴミが集まりました。  
4年生のみなさんありがとうございました



このような清掃活動によって  
アカウミガメの上陸が増えると嬉しいですね！



▼続いて、採卵の様子です。だいたいの目安をつけて掘ります。



▼ある一定までクワで掘ったら、後は手で優しく掘ります。



卵が砂間に見えた瞬間、「おー！」という歓声が上がりました。



▼卵を1個ずつ手で掘りだし、数を数えます。



▼バケツにいっぱいの卵が埋まっていました。



142個の卵を  
採卵したよ。

▼卵の様子を実際手に持って観察しました。



ピンポン球みたいで、  
まだ表面が柔らかいね～。

今回、4年生のみなさんと一緒に採卵した卵は、春野東小学校のふ化場に移しました。卵は約2ヶ月でふ化する予定です。

ふ化するまで、砂が乾燥しすぎないように水をかけたりして、子ガメが生まれて来るのを楽しみにお世話をします。元気な子ガメがたくさん生まれますように。

4年生のみなさん、頑張ってくださいね！